

租税教室

税のしくみを学習しよう

12月5日（火）、3学年を対象に卒業準備セミナーの第1回目として「租税教室」が実施されました。この講座は、税のしくみや税の役割について興味・関心を高め、社会における税の重要性について理解するとともに、卒業後に主体的に社会に参画できる資質を養うことを目的としています。今回は、関東信越税理士会 太田支部の川崎 崇 氏を講師としてお招きしました。

生徒からは、「老後のためだけではなく、病気やけが、失業をしてしまったときにもお金が出してもらえることを知り、社会保険のしくみは大切なんだと実感した」「源泉徴収票の見方を教えていただき、アルバイト先からいただいている源泉徴収票をじっくり見てみようと思った」「見たことのない量の札束を見て、お札も大量に集まればこんなに重いんだと実感した。ビックリした」などの感想が寄せられました。



スポット授業（理科）

電流の正体は何だろう？

12月5日（火）に明峰中の2年生、理科のスポット授業が行われました。内容は『電流と電子～電流の正体は何だろう～』でした。北嶋先生の得意分野です。いろいろな実験道具を使い、電流の正体に迫りました。その中で『フレミング左手の法則』を復習し、学んだことを関連付ける手立てがさすがでした。中学生は、グループごとに実験結果を予想したり、実際に実験器具を操作したりしながら学習に取り組んでいました。直接体験して科学・物理の世界、法則を学ぶよい機会となりました。小瀬高と明峰中に理科好きな生徒が増えるようこれからも連携していきます。

